

2023年10月20日

課題名：非心臓手術中のニコランジル持続静注と術後の心血管イベントの発症についての検討

◆研究の目的と概要◆

当院では、非心臓手術中のニコランジル持続投与で術後の心筋梗塞や狭心症を予防できるかどうかについて、過去の診療記録を調べ、今後のよりよい診療を行うことを目的としています。

◆対象となる患者さん◆

2015年1月から、2018年12月までの間に、当院で全身麻酔下に非心臓手術を受けられた19歳以上の方。

◆研究に使用される情報◆

性別、手術時の年齢・身長・体重・BMI (Body mass index)、術前の併存症（既往歴、術前基礎疾患、現病名）、術前の内服薬、手術日、術式、術前の血液検査（生化学・血算・出血傾向検査）・生理学的検査（胸部X線、心電図、肺機能検査、心エコー検査）、手術中の輸液量・輸血量・尿量・出血量、手術中の心拍数および血圧、麻酔方法、手術中のニコランジル投与量、術後30日以内の心筋梗塞・胸心症の有無、術後30日以内の死亡・急性心不全・不整脈・心電図異常・脳卒中の有無

◆情報の研究利用開始日◆

2019年7月6日以降

◆研究方法◆

本研究は過去の診療録（カルテおよび手術部門システム等）を利用します。

-
- * 研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる情報は利用しません。
 - * 本研究に関するお問い合わせや、カルテ情報の利用についてご了承いただけない場合、以下の問い合わせ先までメールでご連絡ください。ただし、解析中または、既に学会等で発表されたデータについては、削除できないことがありますことをご了承ください。

【問い合わせ先】

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院
麻酔科 研究責任者 入江 洋正

E-mail: kenkyu★kchnet.or.jp（臨床研究センター）
（★を@に変換して使用してください）

この研究課題で利用する残余検体・診療情報等の利用については、医の倫理委員会によって当該既存試料を用いなければ研究の実施が困難である等の理由が認められ、実施についての承認が得られています。

※【問い合わせ先】では、次の事項について受け付けています。

- 研究計画書および研究の方法に関する資料の閲覧（又は入手）ならびにその方法
（他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。）
- 研究対象者の個人情報についての開示およびその手続
- 研究対象者の個人情報についての利用目的の通知
- 研究対象者の個人情報の開示、訂正等、利用停止等について、請求に応じられない場合にはその理由の説明